



# 理科だよ!

第1号(4・5月)  
2025.5.7(水)発行  
有田町立曲川小学校  
文責:理科専科 伊東 雅和

今年度曲川小学校の理科専科をしております伊東です。「理科専科」とは子どもたちが履修する授業のうち、「理科」の授業を専門に担当させていただく役職です。本年度は3・4・5・6年生の理科の授業を全て受け持っていますので、責任重大、身も引き締まる思いでいっぱいです。どうぞよろしくお願いいたします。

## 自然がいっぱいの曲川小学校 ~とても自然環境にめぐまれた学校です~

曲川小学校は運動場の東側に学校林、西側に黒川川があるせいか、校内にいろいろな生き物がやってきます。



昨年度の2年生が育てていた  
キャベツを食べているヒヨドリ



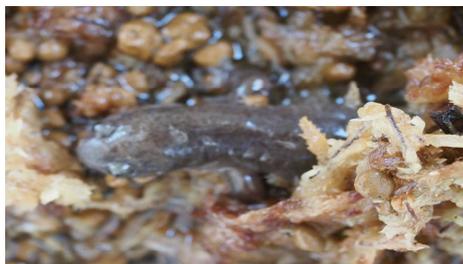
渡り廊下で鳴く  
イソヒヨドリ



校舎内に侵入していた  
アオバト



これも校内に侵入していたメジロ



なんと、佐賀県の絶滅危惧種に指定されているカスミサンショウウオも学校林と運動場の間の水路にいました。(しばらく、観察したあと山に還してあげました。)



年間を通すと、本当にいろいろな生き物がやってきてくれます。私も生物にくわしい方ではありませんが、子どもたちが発見してくる度に、いろいろと調べて勉強させてもらっています。理科室の前にも飼育ケースを用意して、飼育できそうなものは飼育しながら、子どもたちが少しでも興味を持って観察してくれたらと思っています。



カブトムシの幼虫と  
オオカマキリの卵のう



アカハライモリ



ミジンコ

# 4・5月の理科の学習

……4・5月はこんな学習をします。

## 6年

### 「1 ものの燃え方」

- ものが燃えるときには、空気中の酸素が使われて、二酸化炭素ができること
- ものが燃えたときの空気の変化

について学習します。

実験が中心の単元で子どもたちは「今日は何の実験ですか？」と毎時間楽しみにして理科室にやってきます。ただ、6年生の理科は大切な学習用語が次から次と登場してくるので、そのつどきちんと覚えてもらわねばいけません。「酸素」「二酸化炭素」「ちっ素」「石灰水」「気体検知管」……。

また、この単元の学習は生活とも直接つながっています。家でバーベキューをするとき、たき火をするとき、どうやったら火がよく燃えるのか。炭の組み方、空気の入れ方など、子どもにも体験の中で考えさせていただければありがたいです。さらに、授業では地球温暖化など環境問題にもふれながら学習を進めていきたいと思っています。



### 「2 植物の体のつくりとはたらき」

#### ①日光との関わり

5年生の時に学習した、植物がよりよく成長するには日光に当てる必要があるということからさらに進めて、いわゆる「光合成」について実験を通して確かめます。「光合成」という用語は正式には出てきませんが、すでに知っている子どもも多いので簡単にふれていきたいと思っています。天気頼みなので、空模様と相談しながらの実験となります。

## 5年

### 「1 天気と情報① 天気の変化」

- 天気の変化は、雲の量や動きと関係があること。
- 天気の変化は映像などの気象情報を用いて予想できること。

について学習します。

この単元では、まず子どもたちがクロムブックのカメラを使って、空の様子を3日間観察・記録することからスタートしました。まさに、一人1台端末があるからできる学習です。そこから、雲の量や動き、種類によって天気が変わることを学び、さらには気象衛星の雲画像やアメダスの雨量情報から天気の変化が予想できることを知りました。天気は西から東へと変わっていくことが多いことも学んでいる

ので、ニュースで天気予報の雲画像などを見る機会があったら、ぜひ話題にしてみてください。また、教科書の「天気のいい習わし」に「黒髪おろしは暴風のきざし」（佐賀県西松浦郡）と記載されていたのには私も驚きました。みなさんご存じでしたか？（わたしは恥ずかしながら、教科書を見るまで知りませんでした。）



### 「2 植物の発芽と成長」

植物の種子の発芽の条件とよりよく成長させるために必要な条件について実験を通して学習しますが、実験計画を立てさせながら、「調べたい条件のみを変えてあとの条件はそろえて実験をする。」という比較対照実験の基礎を徹底してつかませたいと思っています。（5年生の理科の中心です）

## 4年

### 「季節と生物① 春の始まり」

季節と生物①「春の始まり」～⑦「春のおとずれ」と1年間を通して生物の変化を追っていき、生物の成長や活動が気温と関係していることなどをつかませます。「サクラ」「アジサイ」「ツバメ」、そしてこのあと植える「ツルレイシ」を1年間観察し続けますが、クロムブックで写真を撮り、記録に残していきます。カメラの操作やスライドの作成などの技能を身に付けさせるには時間がかかりますが、理科に限らず他教科でも必要になってくるスキルなので、がんばらせたいと思っています。



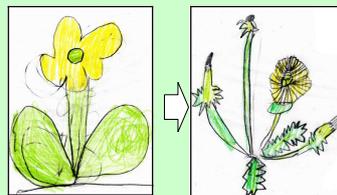
### 「1 天気と気温」

天気（晴れ・曇り・雨）によって1日の気温の変化の仕方に違いがあることを、観察を通して学びます。子どもたちは気温が高い・低いに目が行きがちですが、『変化の仕方』に注目させ、考えさせたいところです。算数で学習した「折れ線グラフ」が早速ここで役に立ちます。

## 3年

### 「1 しぜんのかんさつ」

生活科が3年生からは理科と社会科と名前を変えて登場してきます。もちろん名前が変わっただけではなく、内容についても、より科学的なものの見方・考え方が求められてきます。例えば、この単元では最初に「タンポポを描いてみよう。」と投げかけ、それぞれが思いのままの「タンポポ」を想像で描きました。その後、そのいくつかを黒板に貼って比べさせてみると、子どもたちは同じタンポポとは思えないくらい様々なものになってしまっているということに気づきました。そこで、「色」「形」「大きさ」という視点を与えて、今度は実際に観察しながら再度タンポポを描かせてみました。（下は同じ児童の絵の変化です）このような体験を重ねながら、少しづつ科学的なものの見方考え方を身につけさせたいと考えています。



### 「2 植物の育ち方① たねまき」

実際に、植物の種子をまいて、育ち方や体のつくりなどを確かめながら調べていきます。

単元内容によってはご家庭にお願いすることもありますので、その節はお知らせしたいと思います。